

1 【解き方】（問 1）A. 活用のない自立語で、主語にすることができる語。B. 活用のある付属語。C. 活用のない自立語で、用言を修飾する語。D. 活用のある自立語で、言い切りの形が「～い」となる語。E. 活用のある自立語で、言い切りの形が「ウ段」の音で終わる語。（問 2）「開催さ」は言い切りの形が「開催する」で、サ行変格活用。言い切りの形が同じ「～する」になる動詞を探す。（問 3）可能の意味を表す助動詞である。アは可能動詞。イは受け身の助動詞、エは尊敬の助動詞。（問 4）「ず」「ぬ」に置きかえられる助動詞の「ない」を選ぶ。イ・エは形容詞、ウは形容詞「はかない」の一部。（問 5）たとえを表す助動詞である。アは例示、ウは不確かな断定、エは行動の基準や目的を表す。

【答】（問 1）A. 名詞 B. 助動詞 C. 副詞 D. 形容詞 E. 動詞 （問 2）エ （問 3）ウ （問 4）ア （問 5）イ （問 6）ウ